

ありがとう

思いやり、みんなで参加ボランティア



歌って踊って楽しいコンサート

今号のもくじ

- *トイトイぼっけコンサート 2~3
- *ボランティア募集 4~5
- *ボランティアバトン 6
- *助成金情報 7
- *一緒に情報誌を作りませんか 8

発行 昭島ボランティアセンター
日付 平成27年 2月15日発行(隔月)
編集 ボランティア情報誌編集委員会
TEL 042-544-0388 FAX 042-543-0003
〒196-0015 昭島市昭和町4-7-1
昭島市保健福祉センター2F
昭島市社会福祉協議会
メール akishima.vc@acsw.or.jp
ホームページ <http://www.acsw.or.jp>

活動紹介

昭島おもちゃの図書館 トイトイぼっけ

「おもちゃの図書館」とは、障害を持った子ども達が、地域の中で楽しく遊ぶ場所として、ボランティアによって一九八一年国際障害者年に設立されました。



なかよく遊ぶ子どもたち



「昭島おもちゃの図書館 トイトイぼっけ」は親の会を中心に、一九九七年に設立されたボランティア団体です。現在は6名で活動しています。

この会は、「あいぼっく」二階プレイルームにて毎月第1土曜日、第3水曜日、各午前10時から午後1時まで開催しております。障害のあるお子さんには、おもちゃの貸し出を無料で行っています。



プレイルームの様子

障害があってもなくても、おもちゃで楽しく遊び、親子で楽しい時間を過ごしています。

1月21日(水)には、健康診断の帰りの親子連れの方達が何組も来られ、広いスペースいっぱいに広げられたおもちゃで、楽しそうに時間を過ごしていました。

「雨の日や、夏の暑い日など外で遊べない時に子どもを連れて来ます。場所も広いし、おもちゃもたくさんあるので、子どもがここへくるのを楽しみにしています」とお母さんが話されていました。

ボランティアの方たちは、お母さん達と話をしたり、「おもちゃ」の準備や整理などを行っています。また当日は6回目のコンサートに向けて、看板・ポスター等を作成するために大わらわでした。

1、2年に1回、昭島市民ホールにてコンサートをを行い、歌って、踊って楽しい時間を過ごしています。



「コールあすなる」のみなさん

歌って踊って 楽しいコンサート



昭島おもちゃの図書館 トイトイぼっけ
 新春コンサートを行います。お友達も誘って、一緒に歌って、踊って、生演奏も聴いて、新年を祝いませんか？
 大勢の方のご来場をお待ちしています。

日時：2015年1月24日 (土曜日)
 1時30分開演～3時15分終了予定 開場1時15分
 場所：昭島市役所 1F 市民ホール
 ＊土曜日のため、西側より入場となります。

対象：障害者(児)とその家族
 ※一緒にダンスを踊ってくれる人を募集しています。
 おもちゃの図書館を利用されている施設
 ＊入場無料

主催 昭島おもちゃの図書館 トイトイぼっけ
 協賛 一般財団法人 日本おもちゃ図書館財団
 協賛 社会福祉法人 昭島市社会福祉協議会
 協賛 昭島市 ウイズ (株) イーエスシー (株) 三島

1月24日(土)午後1時30分より、市民ホールにて、「歌って踊って楽しいコンサートPART6」が開催されました。

お父さんやお母さんに連れられた子ども達や、出演者の方々に、会場は熱気に包まれて、寒さがふき飛ばされるようでした。

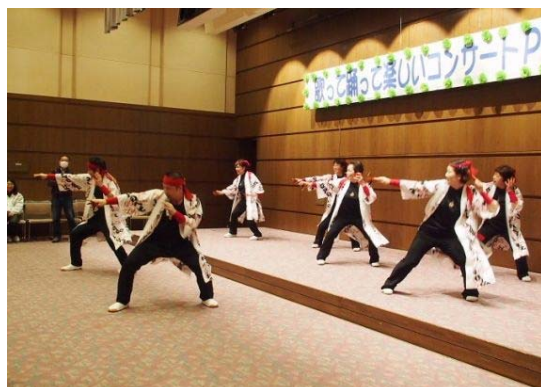
初めは、「コールあすなろ」(障害のある子と親が参加している合唱団)による合唱でした。パンダやうさぎの着ぐるみも登場し、なごやかな雰囲気の中で「やさしさに包まれて」「勇気100%」「スマイル」など次々披露されました。

歌いながら飛びあがって喜ぶ男の子や、観客の中からも自然に拍手が起こり、

喜びがあふれていました。



次に、「昭島YOSAKOIカペラ」による「よさこい」が披露されました。カシヤカシヤとなる鳴子も配られ、全員の盛り上がりがありました。



昭島 YOSAKOI カペラのみなさん



会場一帯となって踊りの輪

三番目は、盲導犬とともに登場したフルート奏者(森谷玲子さん)の演奏です。「フライ・ミ・トウ・ザムーン」「イパネマの娘」など、会場に流れるフルートの音色にみんな聞き惚れていました。



森谷玲子さん



東京女子体育大学
ストリートダンスサークルのみなさん

最後は、「東京女子体育大学ストリートダンスサークル」6名による、若さあふれるダンスが次々と披露されました。ダンスのあとは、「チューチュー・トレイン」の振り付けを習い「ようかい体操第一」と「YMCA」を、会場全員で踊り、笑い、良い汗を流しました。

終わりの言葉に、「来年も…」とあったのでうれしくなりました。

予定の二時間も過ぎ、たくさんの方々と有意義な時を過ごしました。

ボランティア募集情報

デイサービス・イベントのお手伝い

- ☆管理番号 2356
- ★ 内容 ボランティアグループ「まいペース」に加わりデイサービスのお手伝いとイベントのお手伝いです。
(少ない人数の活動)
- ★ 日時 デイサービスのお手伝い
第1、第3水曜日
13時30分～14時
- ★ 場所 あいぼっく4階
- ★ 連絡先 昭島ボランティアセンター
電話 042-544-0388

障害者(児)のための余暇活動支援

- ☆管理番号 2312
- ★ 内容 障害者(児)のための余暇活動で送迎、及び活動の支援、市内施設でレクリエーションやお出かけなど
- ★ 日時 月に1回(原則第4日曜日)
9時～16時
- ★ 連絡先 NPO 法人在宅福祉サービスウイズ
住所 昭島市松原町4-10-13
コーポふじ 302
電話 042-544-1782 佐井

将棋ボランティア

- ☆管理番号 2336
- ★ 内容 将棋の相手をしてくださる方1名
- ★ 日時 毎週金曜日 13時30分～15時
- ★ 連絡先 パナソニック
エイジフリー昭島デイセンター
住所 昭島市玉川町2-7-13
電話 042-549-0981 濱道

デイサービスと一緒に活動できる方

- ☆管理番号 2333
- ★ 内容 訪問デイサービス(各施設)で活動できる方
- ★ 日時 毎週火曜日 13時～15時30分
- ★ 連絡先 ひだまり
住所 昭島市中神町1256
電話 090-5494-9397 深井

活動の見守りをしてくださる方

- ☆管理番号 2344
- ★ 内容 手芸をしている方の見守り
(刺子のような作業をしています)
現在活動している方と一緒に行動します
- ★ 日時 月曜日(第2、第4)祝日休み
10時～11時30分
- ★ 場所 特別養護老人ホーム フジホーム
- ★ 連絡先 昭島ボランティアセンター
電話 042-544-0388

- ☆管理番号 2355
- ★ 内容 ご利用者のベットシーツ交換をするお仕事です。
- ★ 日時 毎週水曜日 10時～12時
(毎週でなくても大丈夫です)
- ★ 連絡先 特別養護老人ホーム フジホーム
住所 昭島市中神町1260
電話 042-541-5985
FAX 042-541-5468 担当小島

プール介助ボランティア募集

- ☆管理番号 2301
- ★ 内容 障害者の介助(男性)
- ★ 日時 第4土曜日 11時～12時30分
- ★ 場所 あいぽっく4階
- ★ 連絡先 昭島ボランティアセンター
電話 042-544-0388

もくせいの苑ボランティア募集

- ☆管理番号 2307
- ★ 内容 レクリエーションの手伝いから話し相手、環境整備など、あなたのやりたい気持を大切にし何をするかは応相談
- ★ 連絡先 特別養護老人ホームもくせいの苑
住所 昭島市松原町2-9-2
電話 042-545-5318

外国の方と日常会話をしてくださる方

- ☆管理番号 2347
- ★ 内容 ボランティアグループ「アスクの会」で外国人を対象に日本語の指導をしてくださる方
- ★ 日時 毎週土曜日(第2土曜日を除く)
14時～16時30分
- ★ 場所 あいぽっく4階
- ★ 連絡先 昭島ボランティアセンター
電話 042-544-0388

囲碁ボランティア

- ☆ 管理番号 2350
- ★ 内容 囲碁の相手をしてくださる方(できれば囲碁5段以上の腕前の方)
- ★ 活動日・時間はご相談ください。
- ★ 連絡先 パナソニックエイジフリー昭島
電話 042-549-0981 濱道

同胞互助会のボランティア募集

- ☆管理番号 2353
- ★ 内容 認知症の利用者さんのクラブ活動の補助
- ★ 日時 木・金・土曜日
10時30分～12時
週1回でもかまいません。
- ★ 連絡先 社会福祉法人同胞互助会
住所 昭島市田中町2-25-3
電話 042-541-3100 谷部

- ☆管理番号 2354
- ★ 内容 デイサービスを利用している方々と、職員と一緒に散歩のお手伝い
- ★ 日時 月～土曜日
9時30分～10時30分
週1回でもかまいません。
- ★ 連絡先 社会福祉法人同胞互助会
住所 昭島市田中町2-25-3
電話 042-541-3100 谷部



犬猫の飼い主・預かり・ボランティアさん募集

- ☆ 管理番号 2341
- ★ 内容 東日本大震災で被害にあったペット達を70頭保護するシェルターです
① 終生家族として迎えてくださるご家庭
② 一時預かりしてくださる方
③ 犬のお散歩・猫のお世話ボランティアさん 朝9時から毎日募集中!
- ★ 飼い主希望者 連絡後、随時見学OK!
- ★ 問合せ・参加予約
(社) RJA V アールジャヴ
rjav311@yahoo.co.jp
電話 070-6556-5611

ボランティア市民活動バトン 第40回

～ボランティア及び市民活動をしている方によるバトン形式の紹介です。次はあなたかもしれない～

歌の喜びはここに

原 ミエ子(昭島在住)

武蔵村山市にある特別養護老人ホームに、音楽クラブ担当として通い始めて早17年となります。

最初の頃は、ミュージックベルや木琴、大太鼓等の楽器を利用して演奏もしていました。現在は、年齢も高くなり、歌のみになりました。ラジオ体操も組み入れ、メロディーを口ずさみ運動もします。

童謡、唱歌、流行歌、民謡と何でも歌いますが、私は歌詞カードを作らず、利用者の方々と向かい合っただけ、私の演奏するキーボードと一緒に歌います。それは、印刷物があると、下を向き歌詞を見てしまいが、表情が分らないと思ったからです。大体の方が、明るいお顔で楽しく歌っているのが実感でき、嬉しくなります。

そうそう！特に嬉しかった事がありました。怒ったお顔で、「歌なんか」と言いたそうな男性の方が、何回かお会いし、歌った帰り際に、「また来てください。」と頬を紅潮させて言ってくれたのです。また、こんな事もありました。しりとりで歌い合った時、スリーグレイセスが歌った「黄色いサクランボ」で

は、利用者の方達と♪♪お色気ありそで：♪ウ・フィン♪と艶めかしく(したつもりです)歌ったりもしました。皆さん乗ってくれるのです。

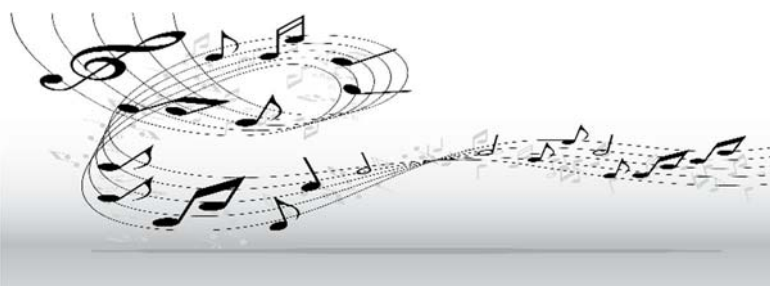
このような光景に巡り合い、私は皆様から「元気」を頂いて帰って来ます。そして感謝しております。



活動の様子



原 ミエ子さん



助成金情報

◎対象と助成額

東京都を活動区域とし、青少年の健全育成活動を行っているボランティア・グループやNPO法人を対象に、30万円を上限として5団体まで助成します。

◎対象事業

下記の(1)から(5)のいずれかの事業で、2015年7月1日～2016年3月31日までに終了するものを対象事業とします。

- (1) 学習会・研修会の開催
- (2) 調査・研究の実施
- (3) 福祉教育・ボランティア啓発の実施
- (4) 器具・機材の購入
- (5) 上記以外に本助成金の趣旨に沿っていると判断できるもの

◎助成対象にならないもの

- (1) 本基金に申請する事業や購入について、ほかの関係からの助成を受けている場合
- (2) 申請事業(行事)で使用する印刷物(チラシ・ポスター・ラベル等)に助成元である「東京パチンコ・ボランティア基金」の名称を記載できない場合
- (3) すでに終了した事業や購入した器具、機材などの収支補填を目的としたもの
- (4) 日常的な経費(家賃、駐車場料金、通信費、人件費、交通費等)ただし申請事業に要する通信費、人件費、交通費などは認められます。
- (5) 断続的な事業で、一度助成しても次回からの見通しが立ちにくいもの
- (6) グループの主たる活動範囲が東京都外のもの
- (7) 書類審査通過後、6/25(木)に行うプレゼンテーションに参加できない場合、また発表内容が著しく申請内容と異なる場合

◎審査および結果

東京都遊技業協同組合(都遊協)および同青年部会を審査機関とし、書類審査ならびにプレゼンテーション審査を通ったグループには、その結果を直接グループあてに通知し、7月上旬までに助成金を交付いたします。

◎事業報告

事業終了後、1か月以内に指定の様式ものを提出してください。

◎応募方法

所定の用紙に必要事項を記入のうえ、郵送で募金事務局まで申請してください。

(申請用紙はボランティアステーションのホームページからダウンロードしていただくか基金事務局までご請求ください)

◎応募受付期間

2015年2月9日(月)～4月9日(木) ※当日消印有効

◎応募・問合せ先

◎「東京パチンコボランティア基金」事務局

TEL/FAX 0422-28-7728 電話受付(月～土)13:00～18:00

e-mail vs@vstation.gr.jp URL <http://www.vstation.gr.jp/>

昭島ボランティアセンターの紹介

昭島ボランティアセンターは、平成20年4月にボランティアコーナーから昭島ボランティアセンターとしてスタートしました。目的は、地域や社会の様々なことに関して、市民が自主的・主体的に行う活動を支援し、誰もが住みやすいまちづくりを共に推進すること（センター設置規定「設置の目的」より）です。



保健福祉センター「あいぼく」



2階 情報コーナー



2階 ボランティアセンター



4階 活動室

ボランティア・市民活動に関する

(1) 相談

「何かしたい」「手伝ってほしい」という要望から、グループ運営やNPOなどのご相談ほか。

(2) 情報の収集、管理、そして市民への提供

センターのネットワークを利用し、様々な情報を準備し提供します。

(3) 調査、研究

社会の動きやボランティア・市民活動を取り巻く情勢を把握し、相談や情報提供、事業の企画に役立てます。

(4) 人材養成と学習機会（講座などの開催）の提供

講演会や養成講座などを企画し開催します。

(5) 広報、啓発

ボランティア情報誌「ありがとう」、社協だより「ふれあい」、ホームページなどで情報を伝えます。

(6) ネットワークの推進

市民、企業、行政、関係団体などが柔軟に協働できるよう支援します。

一緒に情報誌を作ってみませんか

この情報誌「ありがとう」を一緒に作ってくださる方を募集しています。私たちはいろいろなボランティア活動取材して、たくさんの方にボランティアをしてもらいたいな、頑張っている方に「ありがとう」と言って応援したいなと思って活動しています。あいぼくに集まって編集2回(半日)を使い。発行は偶数月の15日に1日かかりで、印刷まで行います。忙しそうですが、2か月に4日だけの活動です。少しでも興味のある方、参加をお待ちしています。

問合せ先 ボランティアセンター

《編集後記》

立春も過ぎたのに、日本列島は大寒波に包まれています。インフルエンザが少し下火になってきたのは救いですが、高齢者にとって寒さは、外出もおっくうになり、腰や膝に影響して、春よ来い♪とひたすら待ちわびている今日この頃です。

H 記

